



株式会社 **ジャステック**

個人投資家向け 会社説明会

2020年10月

【東証1部 証券コード:9717】

目 次

- 1 ジャステックとは** 会社概要・事業紹介
- 2 業績見通し** 2020年 業績予想
- 3 成長戦略** 2020～2022年 中期経営計画

1 ジャステックとは

会社概要・事業紹介

会社概要

創業から50周年を迎える
ソフトウェア版「ものづくり」の企業

社名	株式会社ジャステック 【東証1部 9717】
本社	東京都港区高輪三丁目5番23号
事業内容	ソフトウェア技術開発及び販売
設立年月	1971年（昭和46年）7月16日
従業員数	1,294名（2019年11月末現在）
資本金	22億38百万円（2019年11月末現在）
売上高	171億3千3百万円（2019年11月度）（単体）
営業所	仙台、沼津、名古屋、大阪、広島、福岡



代表取締役社長 兼 最高経営責任者

なかたに のぼる

中谷 昇

ソフトウェア 開発専業

ソフトウェア版「ものづくり」企業

事業

大企業様の基幹業務に関わる
システムの一括請負

提案～設計～開発～機能追加・保守…

強み

- ・ 世界レベルの開発技術力
- ・ 生産管理能力

ITシステム
主体的提案・議論



情報通信業界では数少ない
企業様向け

『ソフトウェア開発専業』

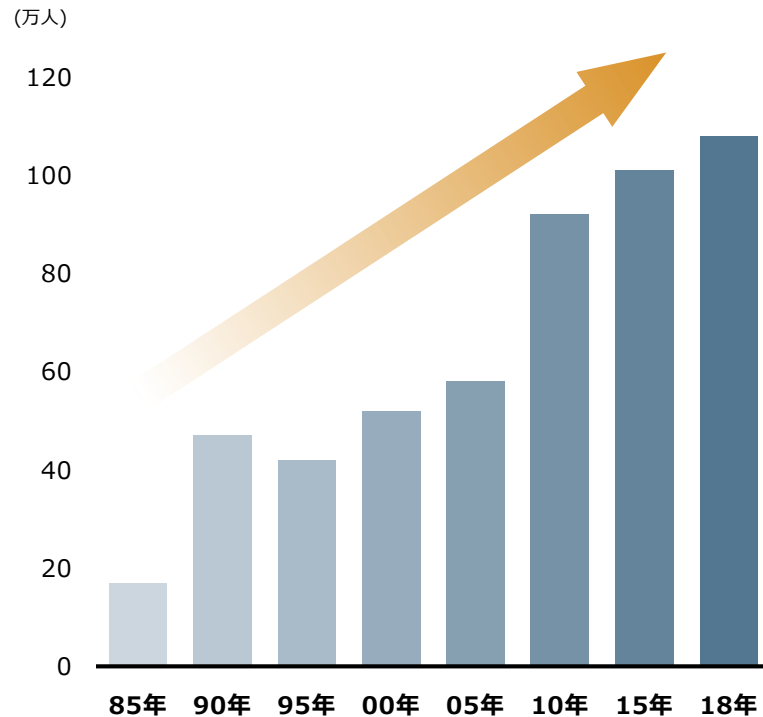


開発した
ITシステム納入



開発プロジェクト
一括請負

情報サービス産業 従業員数の推移



【注】ここで言う「情報サービス産業」とは…

ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業、インターネット付随サービス業の会社を指す

「情報通信業」は、上記「情報サービス産業」に加えて通信業、放送業、新聞業、出版業等を含めた会社を指す。

情報サービス産業（2018年）

売上高 **24 兆円**
従業員数 **108 万人**
事業所数 **34,700 事業所**

経済産業省 平成30年特定サービス産業実態調査より

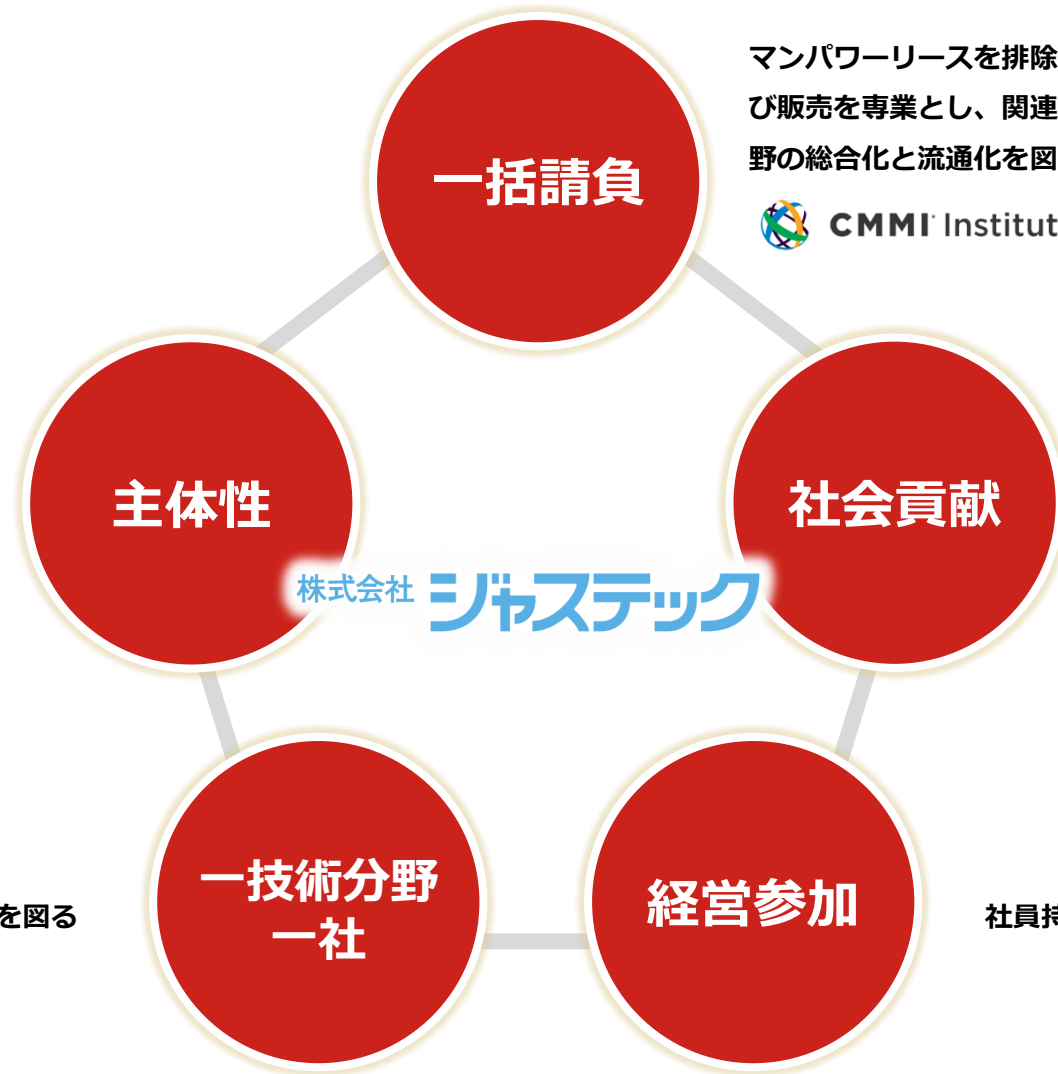
産業別の労働者数（2018年）

製造業	800万人
建設業	267万人
運輸業、郵便業	310万人
情報通信業	153万人
卸売業、小売業	934万人
金融業、保険業	137万人
医療、福祉	737万人
不動産・物品賃貸業	76万人
その他	1,566万人
労働者総数	4,980万人

ソフトウェア開発は
情報サービス産業に
おける売上高の
約60% (14兆円)
を占めています。

厚生労働省「毎月勤労統計調査」より

経営理念

開発エンジニアが生き生きと
技術力を発揮できる企業を目指す

沿革／創業時からの売上高推移

社会動向

第一次
オイル
ショック

第二次
オイルショック

プラザ
合意

バブル景気

バブル
崩壊

IT
景気

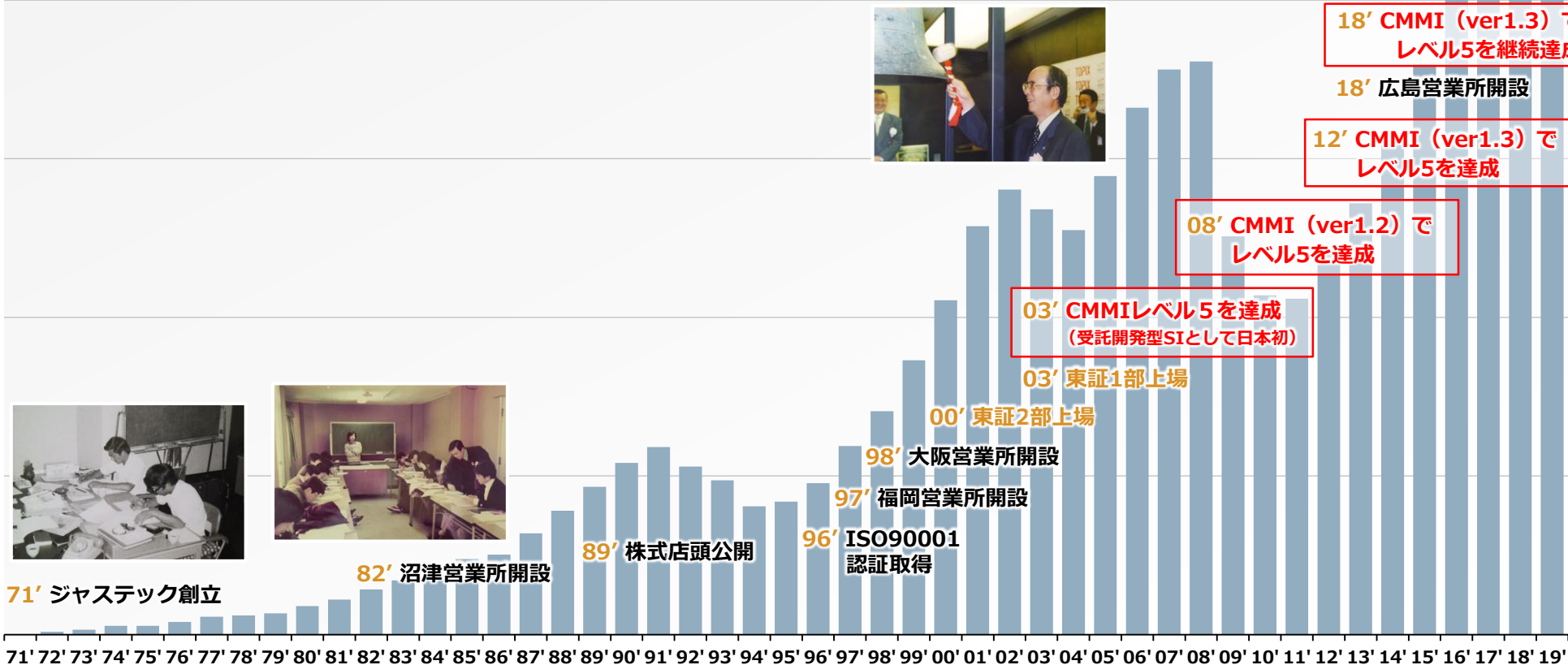
IT
不況

いざなぎ景気

リーマン
ショック

アベノミクス

■ 売上高
(単位:億円)

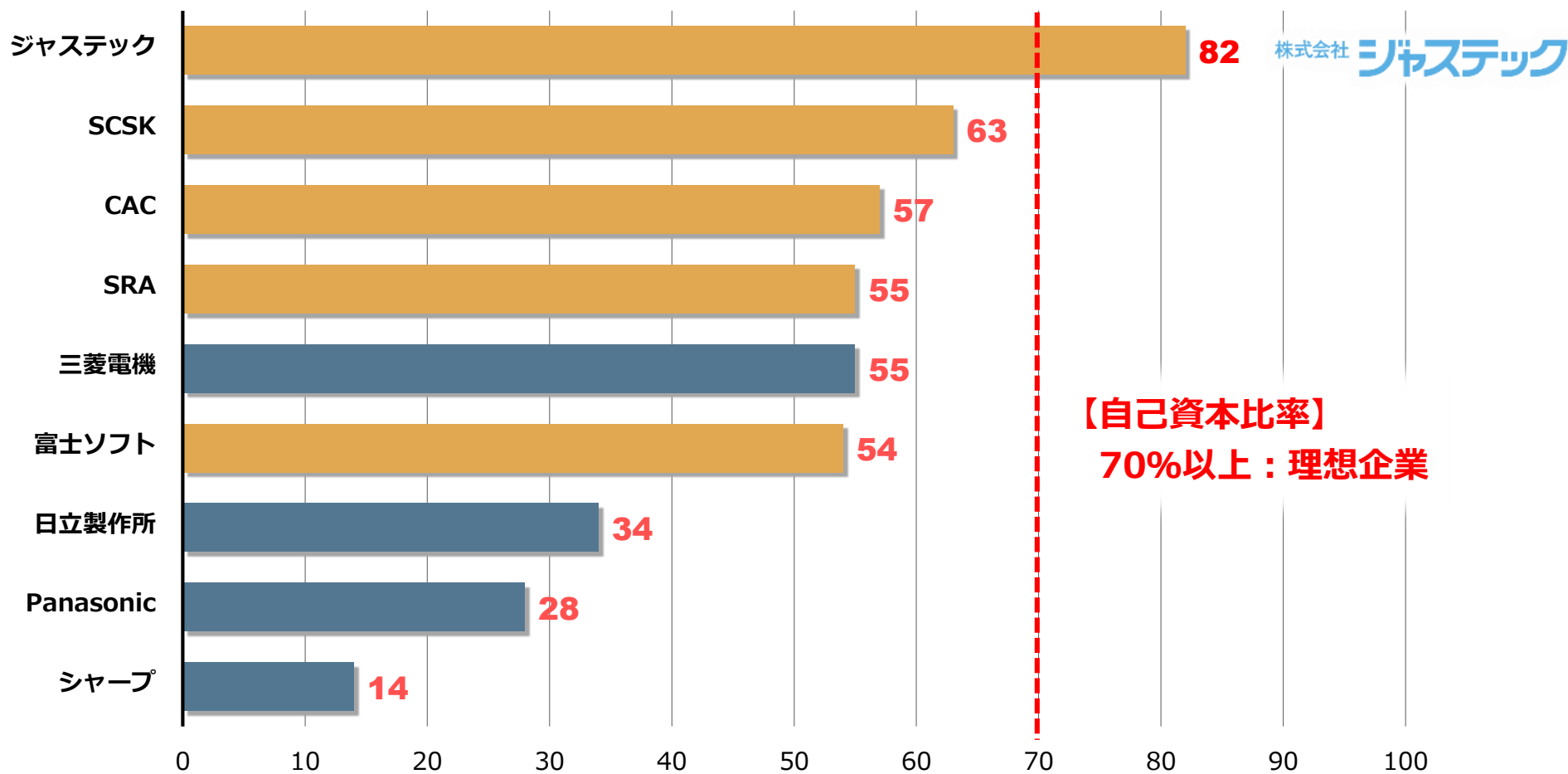


自己資本比率

ソフトウェア業

製造業

参考) 2019年11月時点の直近の有価証券報告書より



幅広い
クライアント

幅広い産業分野の ソフトウェア開発

SIの分類

メーカー系
SIer

PCメーカーから独立したIT企業
(日立・富士通・NEC…他)

系列企業の製品を使った開発が中心

ユーザー系
SIer

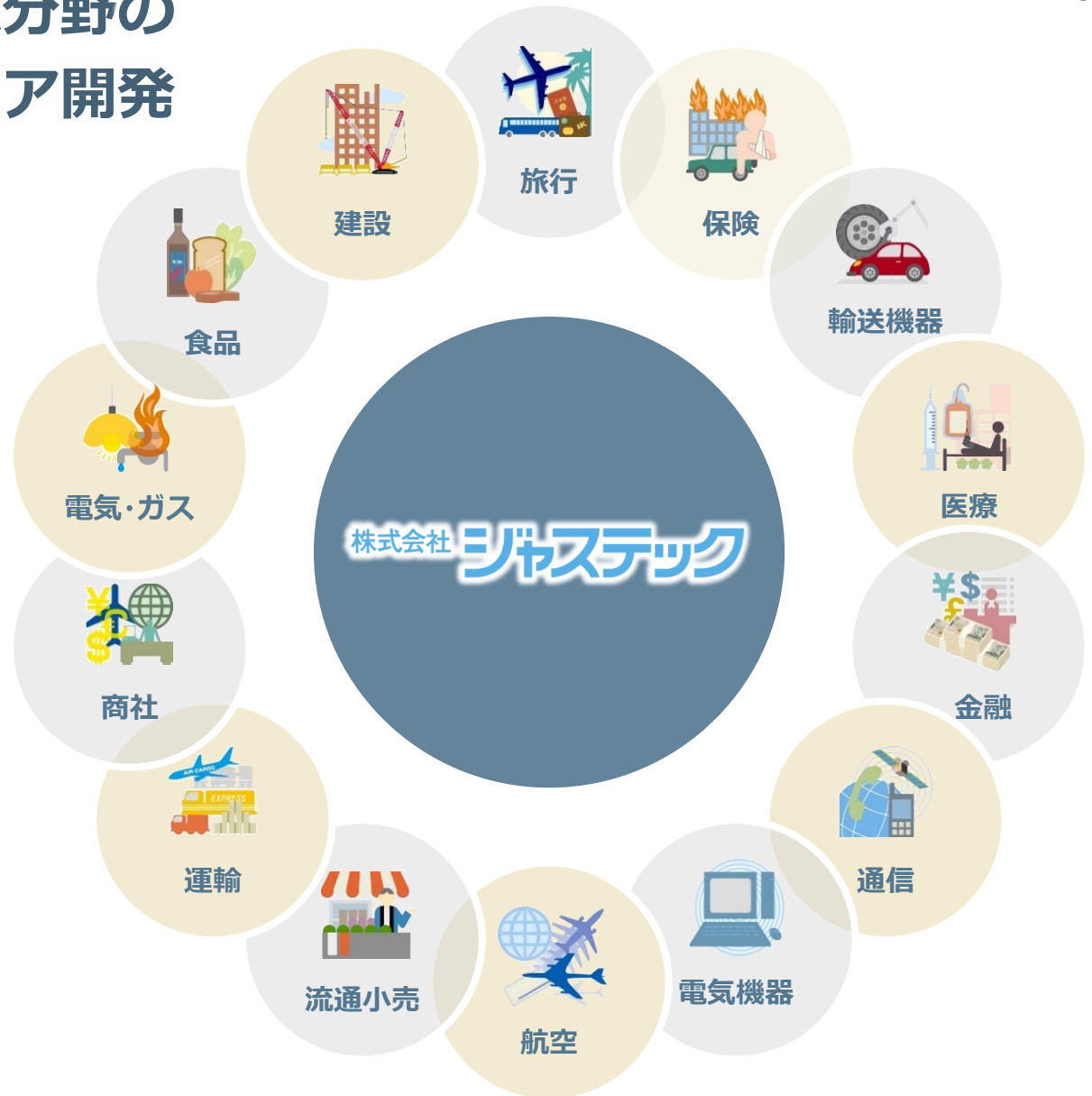
一般企業から独立した企業
(商社・金融・電力…他)

親会社業界の業務に精通した開発が中心

独立系
SIer

独自に起業（親会社なし）

製品や業界に縛りがなく
幅広い開発が可能



当社の強み 1

ソフトウェア版「ものづくり」企業

株式会社 ジャステック

■ 独自の生産管理システム「ACTUM」を構築・運用



お客様

信頼性
安全性の要求



信頼・安全の提供



計る化

要求品質

見せる化

適正価格

ACTUM®

生産管理された
ソフトウェア

人月契約の排除
一括請負契約の拡大



CMMI DEV / 5TM

品質改善された
ソフトウェア



確実に実施された
安全なソフトウェア

当社の強み

2

国際的に認められた品質  CMMI Institute Partner

日本初 全社対象CMMIレベル5 を2003年に取得
(2020年現在も継続)

CMMIとは

- ◆ ソフトウェア開発をレベル1~5段階で評価する指標

能力度 (プロセス改善の達成度)

成熟度 (プロセス改善の度合い)

- ・ レベルが高い程、より高品質の製品を納期どおりに、より安価で開発できることを示す。
- ・ 国際標準として全世界の民間企業で採用されている。

- ◆ 海外・国内企業におけるレベル5の達成状況
(2020年9月 当社調査による)



海外 **1200**社以上



国内 **7**社

CMMI® (能力成熟度モデル統合) レベル5 取得



CMMI DEV / 5SM
Exp. 2018-06-12 / Appraisal #24588

(成熟度レベル)



レベル
5

最適化している

定量的管理にもとづいて、プロセスの継続的な改善が行われている。

レベル
4

定量的に管理された

プロセスの目標や実績が定量的に管理されている。

レベル
3

定義された

組織の標準プロセスが定義されており、各プロジェクトが利用している。
また、プロジェクト実績が、標準プロセスの改善に利用されている。

レベル
2

管理された

プロジェクトごとにプロセスが定義され、管理され、成果物が制御されている。

レベル
1

初期

プロセスが定義されておらず、作業員個人に依存している。

素材
建設業



VICS 道路渋滞情報等



ITS ETC等

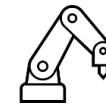


コールセンター
苦情受付・対応／履歴管理等



ビル管理システム
電力需給予測／空調／防犯等

製造業



産業用ロボット
ドローン制御



次世代携帯通信網



ヘルスケア
治療機器制御等



販売・顧客管理
POSシステム

金融
保険業



オンライントレード



生命保険 個人／団体



ネットバンキング



企業年金
確定給付型／確定拠出型当

電力・運輸業
情報・通信業
流通・サービス業
官公庁・その他



選挙速報



旅行・ホテル予約
航空券座席予約

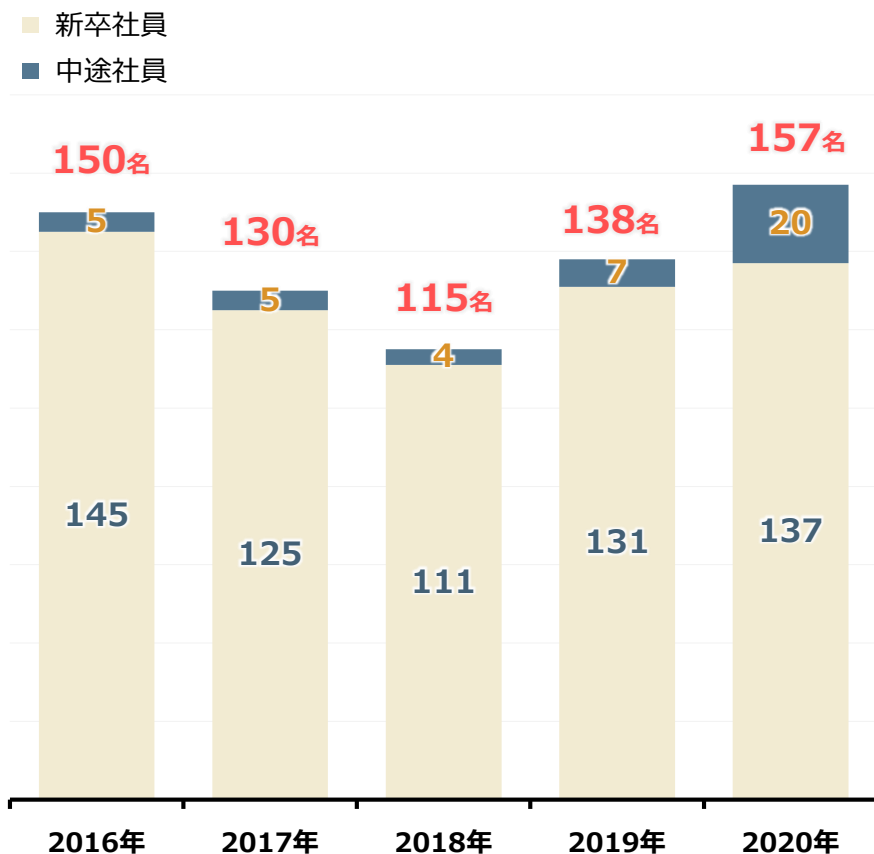


画像情報検索業務
犯罪捜査支援等



配送業
配送業務効率化

採用人数の推移



独自の採用プロセス

「IT産業を良い方向へ変えていきたい」

当社の考えに共鳴してくれる人材の探索



2 業績の見通し

2020年 業績予想

2019年11月期 実績ハイライト

売上高

17,133 百万円 (+0.8%) 対計画増減率

経常利益

2,201 百万円 (+6.8%) 対計画増減率

2020年11月期の業績予想

2020年9月29日発表

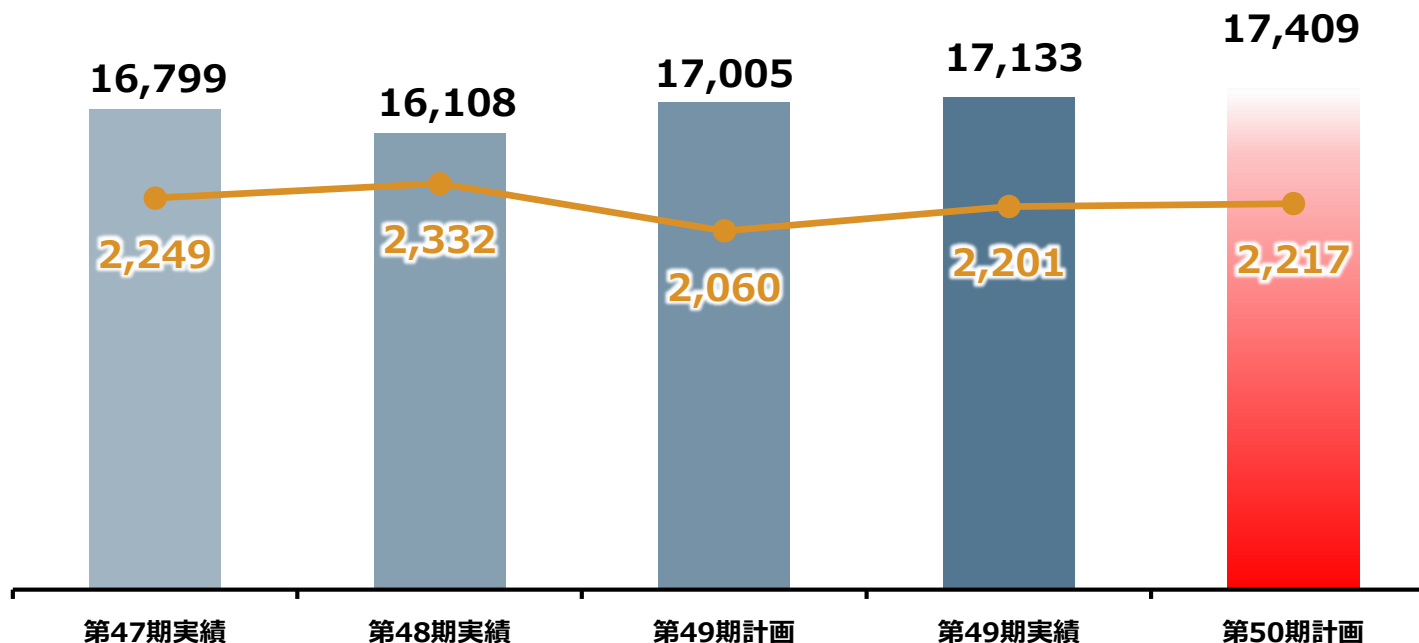
売上高

17,409 百万円 (+1.6%) 対前期増減率

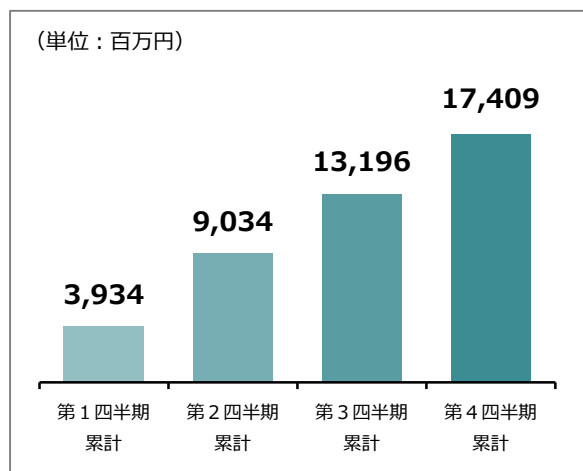
経常利益

2,217 百万円 (+0.7%) 対前期増減率

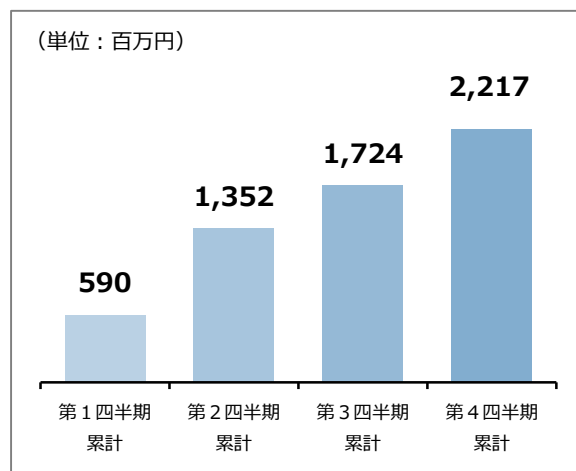
■ 売上高 ● 経常利益
(単位：百万円)



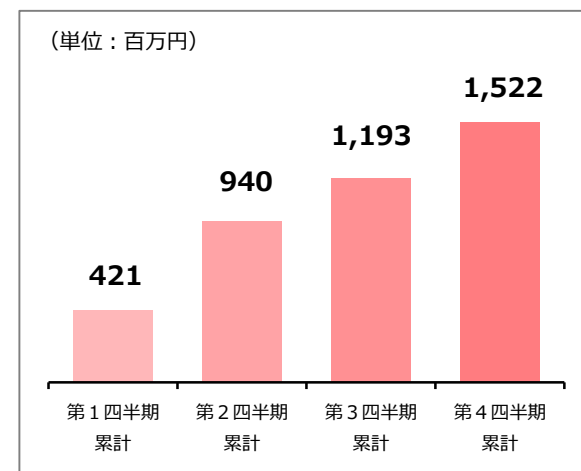
当期〔第50期〕四半期毎
業績推移（実績および計画値）



売上高



経常利益



四半期純利益

(金額単位：百万円、売上比単位：%)

項目	第1四半期累計		第2四半期累計		第3四半期累計		第4四半期累計	
	実績		実績		計画		計画	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	3,934	100.0	9,034	100.0	13,196	100.0	17,409	100.0
営業利益	563	14.3	1,310	14.5	1,672	12.7	2,158	12.4
経常利益	590	15.0	1,352	15.0	1,724	13.1	2,217	12.7
四半期純利益	421	10.7	940	10.4	1,193	9.0	1,522	8.7

修正計画は、2020年9月29日に公表した修正業績予想です。

3 成長戦略

2020年～2022年
中期経営計画

中期 経営計画

中期経営計画

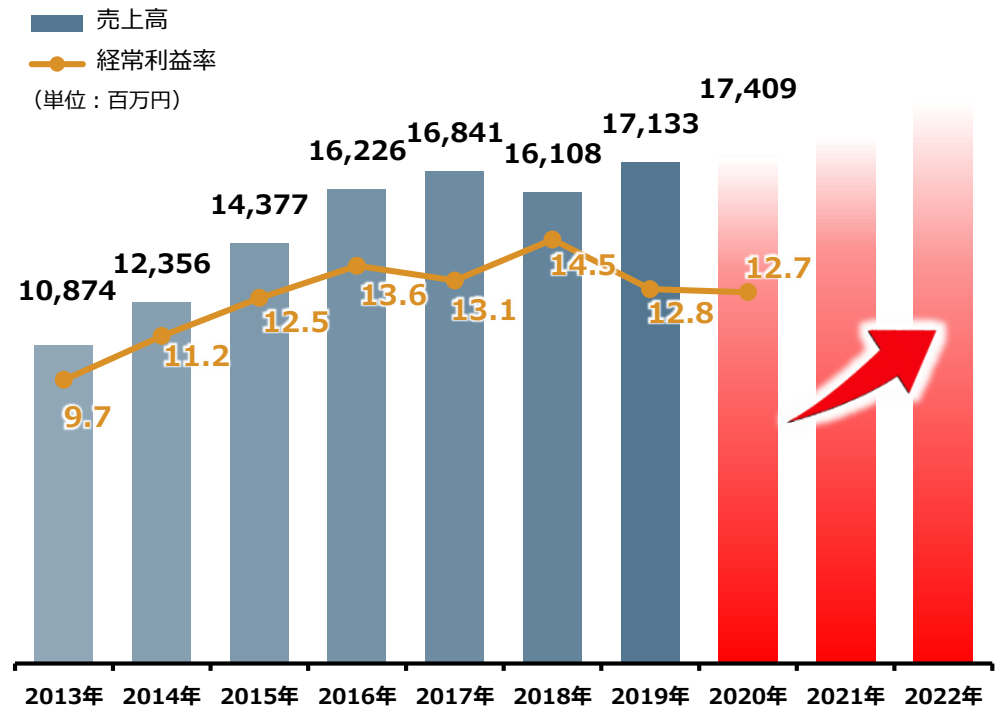
- 1 定量管理の推進
- 2 顧客ポートフォリオの更なる拡充
- 3 新技術分野への参入
- 4 知識集約型企业として、開発知識の社内横展開

挑戦課題

- 他社を凌駕するソフトウェア開発生産性の実現
- 新規顧客産業分野への参入
- 新技術分野への参入
- 上流業務へのサービス拡大
- グローバリゼーション

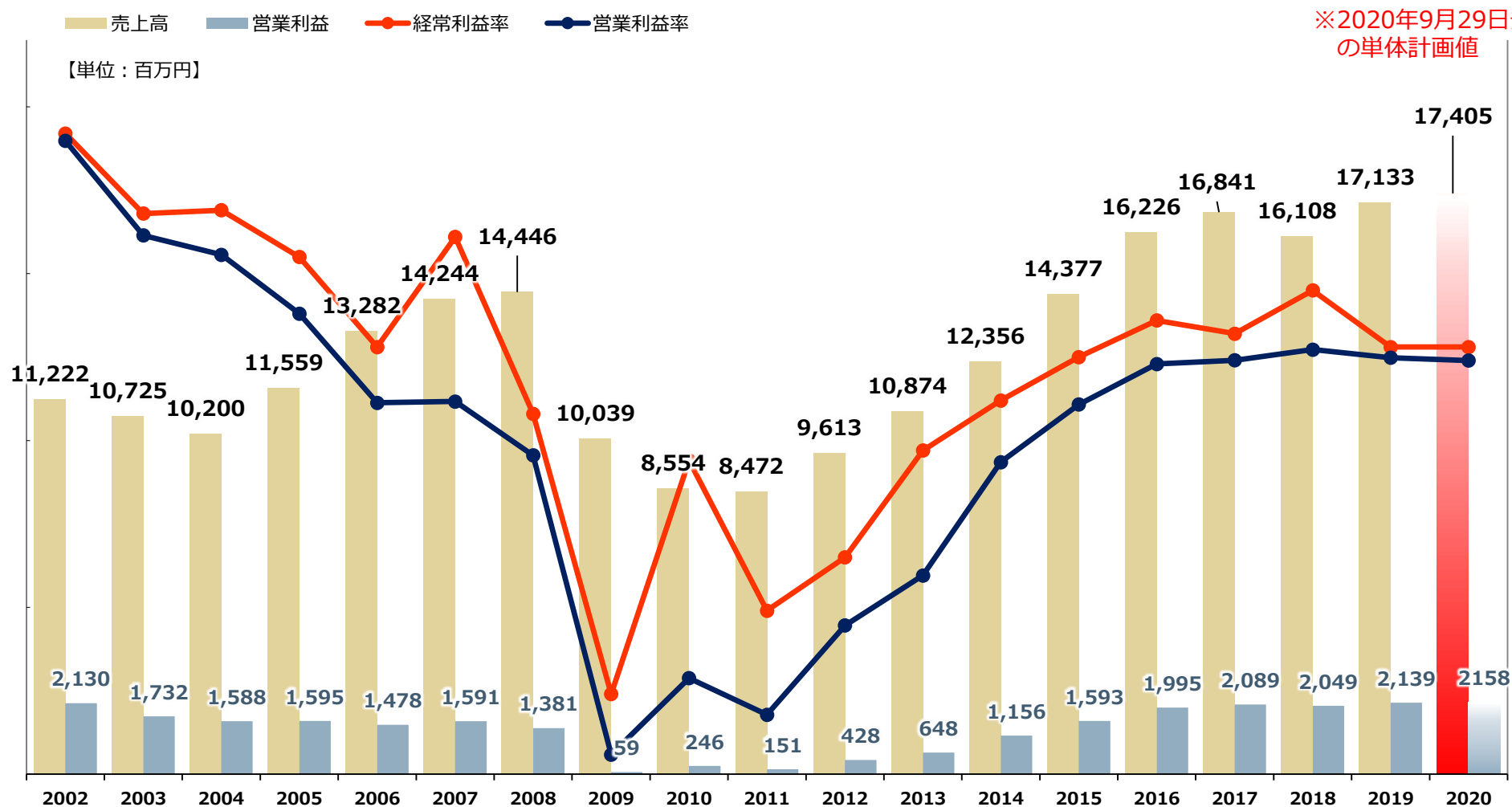
対応施策

- 当社定量管理手法の更なる精錬と開発知識共有
- 新規分野参入営業ユニットの設立
- AI、IoT、RPAなどの技術研究提案WGの運営
- システム企画エンジニアの発掘育成
- 伸び行くソフト分野での海外企業との提携推進



※ 2021年以降の数字については2021年1月15日に発表の予定です

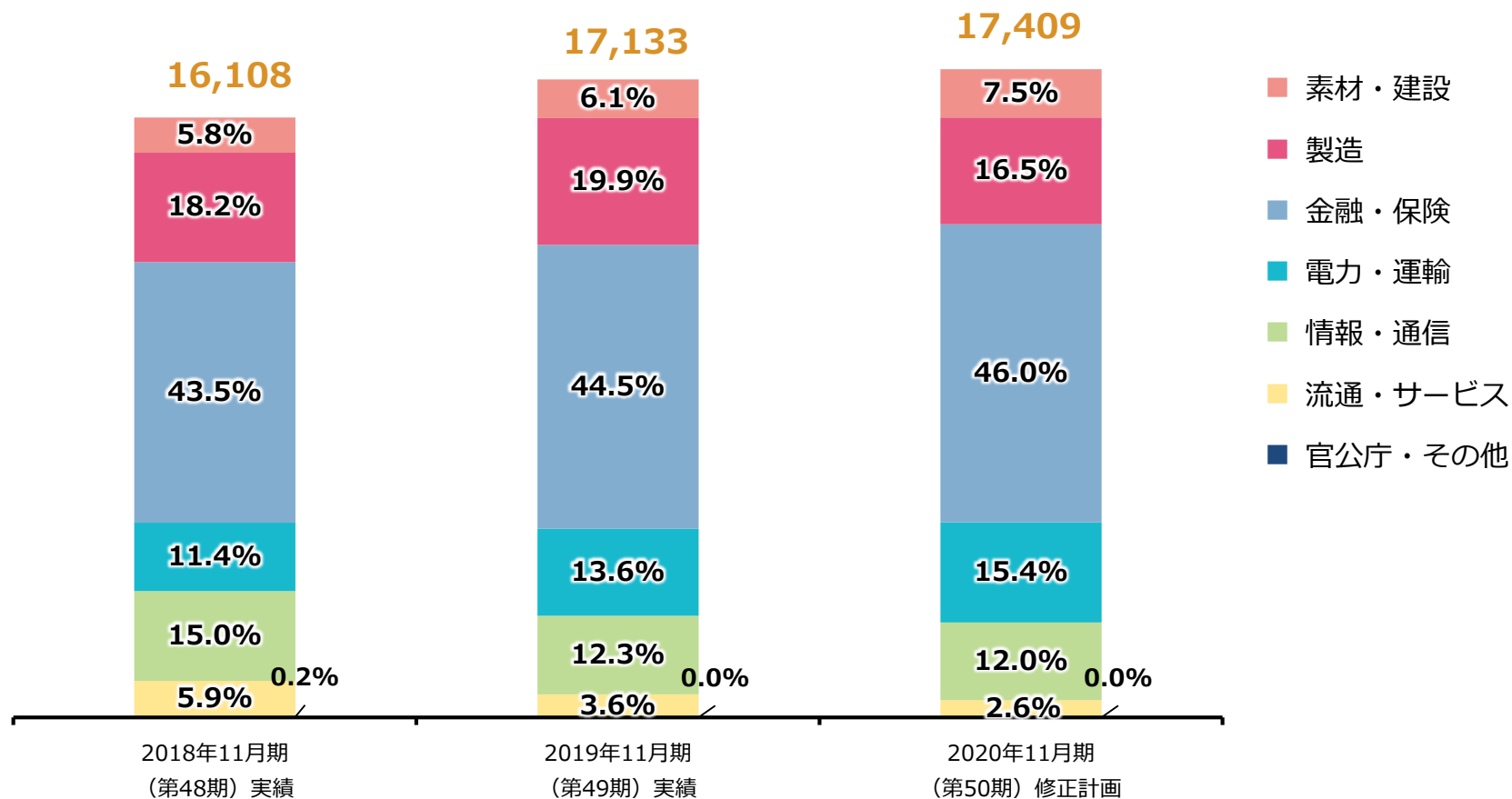
業績推移



取引先市場別区分別

売上高構成の推移（単体実績および計画）

（単位：百万円）

2020年11月期
（第50期）

株式の状況

【一単元の株式数 普通株式 100株】

事業年度	発行済株式	株主数	イベント
2005年11月期	9,009,800株	2,543名	2005年9月6日 公募を実施（805,000株）直後、株主数約4,000名
2006年11月期	18,208,200株	3,643名	2006年6月1日 1対2の株式分割実施
2010年11月期	18,287,000株	4,886名	2010年1月13日～3月16日 自社株買いを実施（390,000株）
2015年11月期	18,287,000株	6,490名	
2017年11月期	18,287,000株	5,001名	
2018年11月期	18,287,000株	4,389名	2018年8月13日～12月31日 自社株買いを実施（300,000株）
2019年11月期	18,287,000株	4,129名	
2020年11月期	18,287,000株	※3,874名	※5月末時点の株主数 2020年3月23日～7月6日 自社株買いを実施（409,500株）

(注) 2020年5月末時点での自己株式数：1,585,390株

大株主の状況

【2020年5月末時点】

株主名	持株比率
神山 茂	17.68%
有限会社サスマ	7.18%
ジャステック従業員持株会	6.31%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE-HCR00	5.47%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	4.09%
東京海上日動火災保険株式会社	3.55%
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	3.39%
第一生命保険株式会社	3.29%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2.76%
日本生命保険相互会社	2.40%

(注) 上記のほか、当社所有の自己株式1,585,390株（8.67%）があります。

株価推移

2015年（平成27年）～ 2020年（令和2年）



2020年10月21日終値

株価	1,505円
時価総額	27,521百万円
1株配当	80円※1
配当利回り	5.32%

※1創立50周年記念配当予定（2021年2月）

【指標】

1株利益 EPS	1株純資産 BPS	株主資本利益率 ROE	総資産経常利益率 ROA	配当性向	株価収益率 PER	純資産倍率 PBR
90.48円	953.8円	8.7%	7.4%	88.4%	16.6倍	1.58倍
2020年11月期 決算短信の通期業績予想値を使用					株価は2020.10.21終値を使用	

[illegible]

当社のキャラクター【柳小面】



この能面は、金春の座付きであった大蔵彌右衛門虎明（慶長七年の時六歳）の書いた「わらんべ草」「登髭」「金春小面と同じ作、同木にて打たる面也、今ノ金春小面ハ柳ナリ」とある小面のことと云われている。池田家伝来。

**この能面を、
演者で製品の提供者である(株)ジャステックと
鑑賞者で製品の使用者であるお客様とを結ぶ
キャラクタとして採用しました。**

【問合せ先】

☎ 03-3446-0295

🌐 <http://www.jastec.co.jp/>

✉ info@jastec.co.jp

免責事項

本資料に記載された業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により、記載されている予測数値と異なる場合があります。